



## 地下街探検

### 第六回 行幸地下通路

東京駅丸の内口から皇居へと一直線に続く行幸通り。ここは東京を代表する景観でもあり、日本に赴任する各国大使が天皇陛下に信任状を捧呈する儀式の際に馬車や車が通行するルートともなっている格調高い道路。その地下に整備されたのが、行幸地下通路だ。

もともとこの場所は、一九六〇年にできた日本初の都市計画駐車場だった。しかし、二〇〇〇年代に入り再開発によって丸の内界隈のビルに付置駐車場が増えたため、二〇〇七年の新丸ビル建て替えと同時に、地下一階と二階の二層のうち、地下一階の部分を歩行者用通路とした。

整備にあたっては、東京都、千代田区や学識経験者などで、通路のあり方を検討する会議が開かれ、単なる通路ではなく、情報発信機能、アメニティ性などを持つように通路両側にギャラリーが設けられた。

丸ビルと新丸ビルをつなぐ通路には、かつてのこの界隈の「二丁紐育」と言われた建築デザインを再現し、一九二八年築の丸の内八重洲ビルの窓

の面格子が再利用されている。地上の東京駅赤煉瓦駅舎と二重並木の通りにもひけをとらない風格ある空間が、この地下においても実現している。

ギャラリーでは、ワールドカップサッカーやオリンピックの報道写真展、若手美術作家の作品を展示する「アートアワードトーキョー」、丸の内エリアが展開したクリスマス企画や、土木学会の保有するコレクション展示などが過去に実施された。

また、毎年五月に東京国際フォーラムで行われる音楽イベント「ラ・フォル・ジュルネ」の期間には、ミニコンサートが開かれている。このほか、カフェや災害時の帰宅困難者の受け入れ場所としての利用の可能性も検討中ということで、今後のさらなる発展が期待される。

### 地下街コラム

ただいま行幸地下通路では、毎週金曜日に「行幸マルシェ×青空市場」を開催。三年ほど前から月一回開催されていたものが、好評のため拡充。栃木、福島などの産地から野菜、果物、卵などの生鮮品、お菓子、パンなどの店が出店。安くて新鮮な品が揃う。丸の内地区に勤める女性を中心とした利用者が多く、ここでの買い物は週末の食生活充実につながっていると、好評を得ている。

